

◆日本陸連登録料について

★2023年 日本陸連登録料は据え置きとする。

区分	一般	大学生	高校生	中学生	小学生
日本陸連 登録料	1,000円	1,000円	500円	500円	500円

※ 新たに設定する小学生登録料は1人500円とする(都道府県陸協登録料などは別途)

※ 中高生の二重登録の場合、日本陸連登録料は1回だけの徴収とする

(都道府県陸協登録料の考え方は各都道府県陸協に委ねる)

※ 加入団体(クラブ)のみで登録する高校生、中学生、小学生にも高校生、中学生、小学生料金として500円とする。

◆新登録システムでの決済システム

★登録料徴収のシステム化

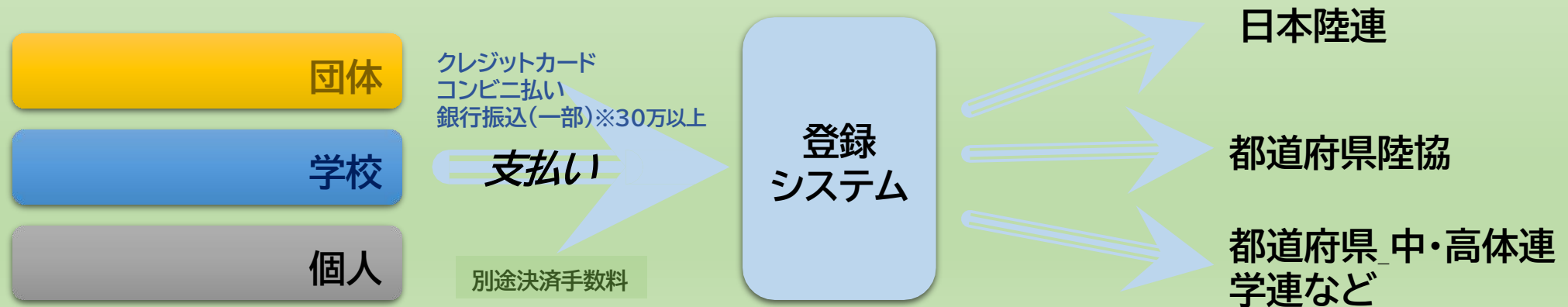
※入金状況や突合処理が明確化。
※領収証はシステム画面で発行。

★登録料は決済代行会社へ支払い、各団体に振込可能。

※都道府県陸協ごとに料金体系をセットアップし、各団体の振込口座を登録。
※各団体とは県陸協/支部陸協/県高体連/県中体連など、県ごとに設定可能。
※月2～3回各団体に振込

★決済手数料は別途登録会員から支払時に発生

※[登録料一人当たり]2000円まで:150円程度/1万円まで:250円程度/1万円以上:4.5%程度



※登録会員の各種申込や支払のしやすさ、都道府県陸協の事務作業の簡略化に繋がる。

◆新登録システムでの決済システム

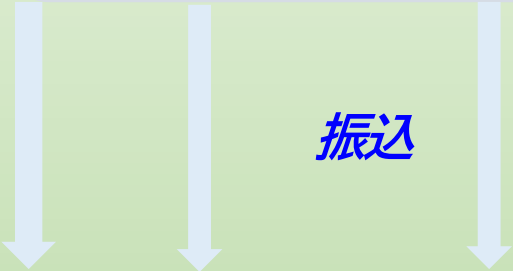
団体は会員5名以上で登録可 (小学生1人/中学生1人/高校生1人/一般1人)

	登録料 一人当たり
小学生	¥1,400
中学生(中体連)	¥800
高校生(高体連)	¥1,500
一般	¥3,000
合計	¥6,700

クレジットカード or
コンビニ払い
支払い



別途決済手数料
700円
150円×3人
250円×1人



振込

※金額は参考例

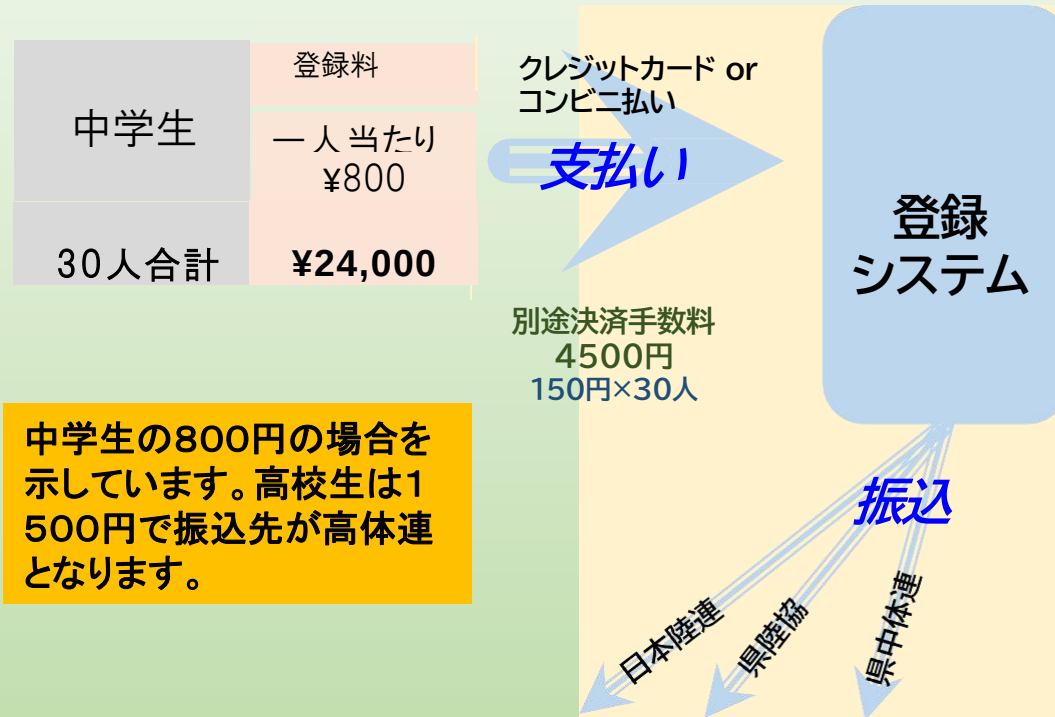
注意

福井の場合、団体（クラブ）登録では、中学生、高校生は一人当たり登録料は2,000円となります。また、団体登録料として5,000円も必要です。

	登録料 一人当たり	内 訳		
		日本陸連	県陸協	高体連・中体連・ジュニア
小学生	¥1,400	¥500	¥100	¥800
中学生	¥800	¥500	¥150	¥150
高校生	¥1,500	¥500	¥200	¥800
一般	¥3,000	¥1,000	¥2,000	-
合計	¥6,700	¥2,500	¥2,450	¥1,750

◆新登録システムでの決済システム

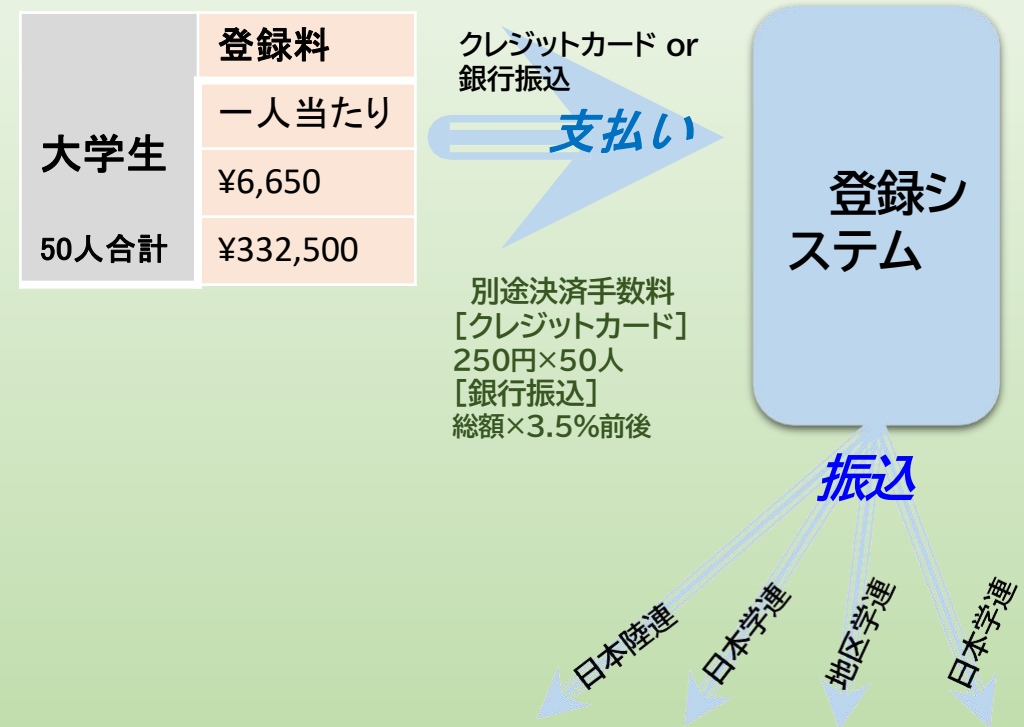
中学/高校



中学生の800円の場合を示しています。高校生は1500円で振込先が高体連となります。

	登録料	内訳		
中学生	一人当たり	日本陸連	県陸協	県中体連
	¥800	¥500	¥150	¥150
30人合計	¥24,000	¥15,000	¥4,500	¥4,500

大学



	登録料	内訳					県陸協登録
大学生	一人当たり	日本陸連	日本学連	地区学連	保険料		
	¥6,650	¥1,000	¥1,800	¥2,000	¥1,850	+	
50人合計	¥332,500	¥50,000	¥90,000	¥100,000	¥92,500		各県設定金額

◆新登録システムでの決済システム

個人登録

一般	登録料
	一人当たり
	¥3,000

クレジットカード or
コンビニ払い

支払い

別途決済手数料
250円

登録システム

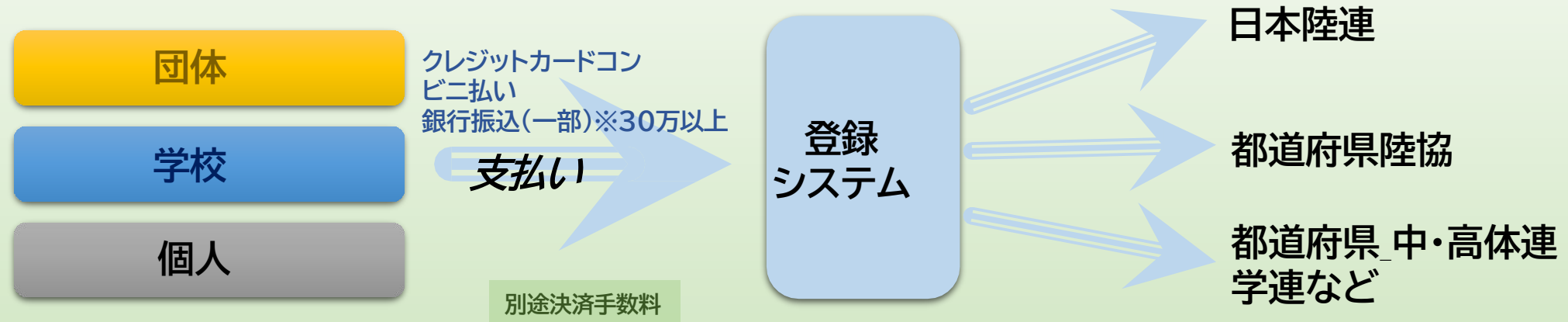
振込

日本陸連

県陸協

	登録料	内訳	
	一人当たり	日本陸連	県陸協
一般	¥3,000	¥1,000	¥2,000

◆新登録システムでの決済システム



◎団体登録者(学校・クラブ含む)は、年度更新時に団体で取りまとめてお支払いいただきます。

※追加登録者はその都度

◆団体成立要件での指導者・審判資格の義務づけ

★2025年 から小学生・中学生が登録する一般団体で、
1名以上の指導者資格保持者及び公認審判資格保持者を義務化

※加盟団体の運用に合わせた資格取得の詳細な条件設定は、別途検討予定。

※学校への条件設定については資格養成状況を見ながら別途検討。

指導者：スタートコーチ/ジュニアコーチ/公認コーチ
審判：S級/A級/B級/C級

団体登録者のいずれかが取得していること。
※ 指導者・団体責任者以外の取得でも可

内容ポイント

指導者

運動部活動の地域移行や地域クラブ発展も踏まえ、指導者養成方針に基づいた指導者のスキルアップが求められている。
また、安全に有意義な活動ができるよう、競技者育成方針、指導者育成方針に沿った環境づくりを目指す。

審判

教員の働き方改革の影響で、競技会運営の担い手の減少が懸念されており、「相互審判」の体制を確立させる。

◆二重登録について

現状通り中学・高校生の学校とクラブの二重登録が可能です。

※クラブのかけもち登録は不可(クラブ+クラブの登録は不可)

日本陸連登録料は500円1回のみ支払う。

※登録システム 御により、2重 での日本陸連登録料は請求されない。

※中学・高校orクラブどちらが先に支払うかは本人確認。

大学生の登録陸協の在り方・学連所属

内容ポイント

大学生の学連登録者の中には、スタッフ・マネージャー・学生トレーナー・学連幹事等も含まれ、また必ずしも上位大会に出場する選手ばかりではなく、記録会や学生大会のみに出場する選手もいる中で、「学連所属」の登録区分があってもいいのではないか。

方 性・提案

★大学生は『学連登録』区分を設定し、都道府県登録を必須としない。

※『学連登録』は所属都道府県が無く、記載は「学連」となる想定。

プロジェクトメンバーご意見

- ・国体などの選抜に弊害が出る懸念もあり、ふるさと選手の4年縛りもあるので、登録との連動が必要ではないか。
- ・大学生登録の懸念は、大学所在県での一括登録のケースがあり、県記録の扱いや選手個人で変更をしているケースもある。
- ・簡単に登録県を変更できるのも問題であるが、大学生の不利益にならないようにすることが第一。
- ・大学生の登録ルールについては、大学進学前後に理解をしてもらう必要があるのではないか。
- ・「学連登録」区分を設定することで、チームに関わる幅広い方々でも登録しやすい状況になるメリットもある。

◆加盟団体等の管理者側で出 ること

「JAAF-START」を踏襲してシステム構成を行っています。
⇒プラスαで出 ること・管理しやすくなることを目指します。

- ・登録者,団体の申請情報確認/承認
- ・登録者,団体の入金状況確認/ 払者抽出やメール連絡
- ・審判/ 導者などの資格者情報登録(csvアップロード)
- ・講習会/イベント開催のエントリー管理,参加料・受講料管理
- ・登録者への物品等の販売